

りそなグループは、グループ銀行が長い歴史のなかで築き上げた「リテール基盤」と、2003年の公的資金注入後のりそな改革を通じて培われた「変革のDNA」により、銀行業から金融サービス業への進化を続けています。

リテール特化100年の歴史 × 変革のDNA

1900年～



2003年～



2021年4月
りそなホールディングスの完全子会社に

関西みらいフィナンシャルグループ
2018 始動

2019 合併
関西みらい銀行



扁額「道徳銀行」
旧・黒須銀行に贈った渋沢栄一氏自筆の書

埼玉りそな銀行の前身にあたる黒須銀行は、庶民の積立金を基として発足した銀行で、道義に反する貸付はせず、利益の若干を常に公共事業に投じるなど道徳の実践に基づいた経営に努めていたことから、地元で「道徳銀行」と呼ばれていました。同銀行の顧問を務めていた渋沢栄一氏は、この経営姿勢を非常に喜び、銀行創立15周年にあたりこの書を贈りました。

- 2003** 預金保険法に基づく公的資金注入
 - 公的資金ピーク残高3兆1,280億円
 ガバナンス改革
 - 邦銀グループ初の指名委員会等設置会社へ
 - 社外取締役が取締役会の過半を占める強固なガバナンス体制を構築
 財務改革
 - 不良債権処理の断行、政策保有株式の大幅削減、関連会社の抜本整理
- 2004** サービス改革、オペレーション改革を加速
 - 「待ち時間ゼロ運動」「平日午後5時まで営業」スタート
 - 「次世代型店舗」「クイックナビ」導入
- 2005** 黒字転換
 - りそなキッズマネーアカデミー開始



- 2006** 普通株式復配
- 2007** 第一生命と業務提携
- 2009** リーマンショックの最中、1,239億円の黒字を計上 (邦銀最高益)
- 2012** 従業員のボランティア活動団体「Re: Heart倶楽部」発足
年中無休店舗「セブンデイズプラザ」の出店開始
- 2013** コミュニケーションキャラクター「りそにゃ」誕生
- 2015** 公的資金完済
 - 「りそなブランド宣言」制定
 - 「お客さまの喜びがりそなの喜び」という基本姿勢を崩すことなく、地域のお客さまにもっとも支持される金融サービスグループを目指していきます。
- りそなアセットマネジメント設立
- りそな未来財団設立

- 2017** りそなマーチャントバンクアジア営業開始
「りそなファンドラップ」の取扱開始
- 2018** 「りそなグループアプリ」取扱開始
横浜銀行、大同生命と業務提携／連携
「2030年SDGs達成に向けたコミットメント (Resona Sustainability Challenge 2030)」制定
- 2020** 中期経営計画「レゾナンス・モデル」の確立～
めぶきフィナンシャルグループと戦略的提携 (デジタル分野)
- 2021** 関西みらいフィナンシャルグループ完全子会社化
サステナビリティ長期目標策定
京葉銀行と戦略的業務提携
百十四銀行と戦略的業務提携 (デジタル分野)
- 2022** 七十七銀行と長期・安定的な資産形成サポート商品に関する共同研究開始

